

令和7年度 葛尾村学校運営協議会 教育セミナー

地域と教育

～つながりの中で子どもを育む～

7 / 水 30

10:00～12:00

子どもも大人も安心して学び・成長する「子どもが主語」の地域とともにあるあたたかい学校づくりを目指して、文部科学省CSマイスターの森 万喜子先生が具体的な取り組みや事例を紹介します。

ブルドーザーのような行動力と温かい人柄で、生徒・保護者をエンパワメントする方法や、誰もが実践できる改革のヒントを提供する講演です。

参加費無料、事前申込み不要です。お気軽にご参加ください。

- 日時 2025年 7月 30日(水)10:00～12:00
- 場所 葛尾村村民会館(葛尾村大字落合字落合16)
- 対象 学校や地域活動に関心がある方、保護者、幼稚園・小学校・中学校の教職員 等
- 参加費 無料
- 問合せ先 葛尾村教育委員会 電話 0240-29-2170 (平日 8:30～17:15)

教育セミナー

未来を拓く

葛尾の子どもたちの



文部科学省 CSマイスター
森 万喜子先生

北海道生まれ、人生初の教育機関「幼稚園」を不登園の末中退（自称：不登校のパイオニア）、北海道教育大学で美術を専攻する。千葉市や小樽市で美術教員として中学校で勤務、教頭職を7年務めた後、2校で校長を務め、校長就任後は、「子どもが主語の楽しい学校」を目指し、また教職員に対しても管理的な経営を行わない「放牧学校」で、子どもも大人も安心して学び生活ができる学校づくりを目指す。

前例踏襲や同調圧力が大嫌いで、校長時代は学校改革を進めた。「ブルドーザーまきこ」との異名を持つ。

現在は、文部科学省 CSマイスター、学校DX戦略アドバイザー、青森県教育改革有識者会議副議長、その他各種研修講師、学校や教育委員会伴走支援、北海道大学大学院教育学研究院付属子ども発達臨床研究センター研究員等に携わる。

著書に『「子どもが主語」の学校へようこそ!』（教育開発研究所）、共著に「学校と社会をつなぐ!」（学事出版）など多数。



主催 福島大学地域未来デザインセンター 相双地域支援サテライト 後援 葛尾村教育委員会